

様式第 3 号（第 9 条関係）

会 議 録

会 議 名	第3回 嵐山町総合振興計画審議会 及び 第3回 嵐山町総合戦略策定委員会					
開 催 日 時	令和8年2月3日（火）			開 会	13時30分	
				閉 会	14時10分	
開 催 場 所	嵐山町役場 町民ホール					
会 議 次 第	1 開 会 2 あいさつ 3 議事録の署名人の指定 4 <第1部>嵐山町総合振興計画審議会 議 事 （1）総合振興計画 改訂版（案）について （2）答申（案）について （3）その他 5 <第2部>嵐山町総合戦略策定委員会 議 事 （1）総合戦略策定（案）について （2）その他 6 その他 7 閉 会					
公開・非公開の別	公開		傍聴者数		0人	
非公開の理由 （非公開の場合）						
委員出欠状況	会 長	嶋田 淨	出席	副会長	高坂 英夫	出席
	委 員	安藤 康正	出席	委 員	杉田 哲	出席
	委 員	安藤淳之介	出席	委 員	笠谷 芳子	出席
	委 員	佐藤 和行	欠席	委 員	後藤 英之	欠席
	委 員	小山田建太	欠席	委 員	田中 恵子	出席
	委 員	金子 和生	出席	委 員	飛田 聡保	欠席
	委 員	牛久保菜々子	出席	委 員	奥田 貴哉	出席

	委 員	関根 盛敏	出席	委 員	米持 裕也	出席
	委 員	持田 知子	欠席	委 員	平野 早恵	欠席
	委 員	武城 文明	欠席			
事 務 局 (地域支援課)	安藤課長			片岡副課長		
	村田主席主査					

次 第	顛 末
1 開 会	安藤地域支援課長
2 あいさつ	(嶋田会長) ・皆様お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。総合振興計画等素案の審議という事で慎重審議をお願いし、そしてスムーズに進みますようお願いいたします。
3 議事録の署名人	・事務局より、今回会議録署名人については安藤淳之介委員、笠谷芳子委員をお願いしたい旨を説明。了承された。
4 議 事 (1) 総合振興計画改訂版(案)について	<第1部>嵐山町総合振興計画審議会 ・嶋田会長が議長となり、議事進行を行う。 ■第1章 序論 第4章 基本施策 第1節 協同のまちづくり 第2節 ひとを育み、学びを楽しむまちづくり 第3節 健康で互いに支えあうまちづくり 第4節 自然とともに生きるまちづくり 第5節 安全・安心で活力あるまちづくり 第6節 推進方策 ・事務局より、上記の内容について追加・修正箇所の説明。 ・令和7年12月から令和8年1月にかけて実施したパブリックコメント及び今回の会議資料に対する委員からの事前質問・意見等なし。 (奥田委員) ・3-1- (1) 健康づくりで、観光寿命というのは、男性だと65歳から17年ほどは健康でいられるという事でしょうか。 (事務局) ・その通りです。65歳まで存命であった人が、その後健康に過ごせる期間を表しています。 (奥田委員) ・6-1- (2) 健全な財政基盤で、将来負担率の令和6年度の現状値が18.4%と、令和元年度の74.3%と比較してかなり改善されているが、理由は为什么呢。 (事務局) ・令和2年度以降のコロナ禍で町の事業が減少したことと、国からの交付金等が多く入ってきたことにより、将来負担率の減少に

(2) 答申（案）について (3) その他	繋がりました。また、今後の学校統合を見据え事業を控えたことなどにより減少しております。なお、令和 12 年度の目標値が 98.0%に増加している理由として、学校統合に係る起債が大きく影響をしています。 ・答申（案）について、事務局より説明。令和 3 年度に作成した現行の総合振興計画を踏まえつつ、以下の点に留意し、現状に即した事業を行っていただきたい。 1. 学校統合について 2. デジタル技術の徹底活用について 3. 多文化共生について 4. 検証結果及び達成状況の公表について <意見・質疑等なし> ・2月4日（水）10時から町長へ答申を行います。 嶋田会長及び高坂副会長に出席を依頼。
5 議 事 (1) 総合戦略策定（案）について (2) その他	<第2部>嵐山町総合戦略策定委員会 ・引き続き嶋田会長が議事進行を行う。 ■基本目標 2 人の流れをつくる 基本目標 3 安心して結婚・出産・子育てができる社会をつくる 基本目標 4 住みよい環境をつくる ・事務局より、上記の内容について追加・修正箇所の説明。 ・令和 7 年 12 月から令和 8 年 1 月にかけて実施したパブリックコメント及び今回の会議資料に対する委員からの事前質問・意見等なし。 <意見・質疑等なし> ■その他 なし
6 その他	・総合振興計画改訂版（案）について、2月 25 日開会の嵐山町議会で諮る。 ・答申について、2月4日（水）10時から町長へ答申を行う。 ・総合振興計画及び総合戦略について、印刷・製本が完了次第、委員へ送付。 ・委員報酬について説明。
7 閉 会	高坂副会長

上記会議の顚末を記載した内容について、相違ないことを証します。

令和8年2月6日 署名委員 笠谷 芳子

令和8年2月10日 署名委員 安藤 淳之介